



2021 はじめのふみの日

# kami/からの手紙展

— 手紙から紙の可能性に触れる 2 日間 —

日時 | 2021/1/23(土)-24(日)

11:00-17:00

場所 | neki + ゆるやか文庫

(愛媛県喜多郡内子町五十崎甲 912-9 シェアアトリエなるた)

入場料 | ¥350 (小学生以下無料) ※予約は、いりません

紙、特に手漉きの紙が好きで好きで好きすぎて、

世界の紙工房を巡る 303 日間の旅に出た kami/ さん。

旅先からは、その地で手にした紙や、時にはちょっとしたお土産なんかも忍ばせ  
お手紙を届けるプロジェクトも同時進行。

その旅、各国の紙・手仕事の記録を本にすべく、帰国後クラウドファンディングを立  
ち上げられます。見事セカンドゴールまでも成し遂げたのはつい最近の出来事。

今回はその書籍『世界の紙を巡る旅』の出版記念に、内子町にお越しいただきます！



なみえ ゆい

kami/ | 浪江 由唯

「kami/(かみひとえ)」は  
手仕事の紙を未来に残すことを目指し、  
2018年に立ち上げたブランドです。  
屋号には、紙いちまいほどの僅かな違  
いにこだわって活動し、紙いちまいで  
できることの可能性を提案し続けたい  
という思いをこめています。

2019年3月～2020年1月まで世界15  
カ国の紙と印刷の工房を訪問し、  
2月より日本で紙の展示販売やワーク  
ショップ、講演を行っています。

  @kami\_\_jp

12カ国の旅先から送られたお手紙のこと、  
クラウドファンディングのページで  
まとめられています！



ご予約 | 手と紙HP 記載・予約フォームよりおねがいます。 <http://tetokami.online/>

お問合せ | ゆるやか文庫 <http://yuruyakabunko.main.jp/> お問合せ/

手と紙 

会期中旅先から送られたお手紙を展示していただきます。

他、会場では書籍の販売、トークイベントや、お手紙WSを予定しております。

### トークイベント

1/23 (土) 19:00-20:30

### 「kami/ と 紙と これからと」

kami/ 主宰 浪江さんに、ゆるやか文庫の青山が聞き手となってあれこれお話ししていきます。

参加費：¥1500 (ワンドリンク付き)

定員：15名 (予約制)

場所：neki+ゆるやか文庫(シェアアトリエなるた)

23日のみ、18:30-21:00も開場いたします。  
上記時間帯は、トークイベント参加者のみご入場いただけます。

### トーク&ワークショップ

1/24 (日) 14:00-16:00

### 「紙から始める 手紙の作り方」

世界の郵便局、ポスト、切手…手紙にまつわるお話しも交えながら、kami/の浪江さんと一緒にとっておきのお手紙を書いて、包んで、大切な人に届けましょう。

参加費：¥2000 (手紙の材料込み、ワンドリンク付き)

定員：10名 (予約制)

持ち物：はさみ、カッター、のり、筆記具

場所：neki+ゆるやか文庫(シェアアトリエなるた)

お手紙の素材となる紙はこちらでをご用意いたします

予約開始 手と紙HP  
2020/12/19(土)12:00~



トークイベント:聞き手  
あおやま すくほ  
ゆるやか文庫 | 青山 優花

地方菓子メーカーにてパッケージデザインに従事後、和紙の可能性に魅了され、アワガミファクトリーへ転職。和紙販売、こどもたちへむけた簡単なハガキづくりワークショップの指導を経て2018年愛媛県内子町へ移住。  
ゆるやか文庫として私設図書室を開き、最初の1ページに好きなことばを印字し綴じる和綴じノートワークショップ、「手と紙」企画等、和紙の魅力を伝え・遺す活動をしています。

@yuruyakabunko

photo by 菜やさん